

U.S. Indicators

発表日:2023 年 2 月 16 日(木)

米国 小売売上は 23 年 1 月に急拡大も鈍化基調

～給与所得増加、マインド改善に加え、悪天候での下振れの反動、価格上昇が押し上げ～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

23 年 1 月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+3.0% (12 月同▲1.1%) と大幅増加に転じ、市場予想中央値 (ブルームバーグ集計) の前月比+2.0%を上回った (11、12 月合計 0.1%下方修正)。また、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+2.3% (12 月同▲0.9%) と市場予想中央値の前月比+0.9%を大幅に上回る増加となった。さらに、小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高 (自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高) は、前月比+2.7% (12 月同▲0.6%) と大幅増に転じた (11、12 月合計で 0.1%下方改定)。

1 月のコア小売売上高は、雇用の拡大、実質給与所得の増加傾向、人の移動の活発化、良好な労働市場に基づく消費者マインドの安定等のほか、昨年末の悪天候による下振れの反動、財価格上昇によって前月比で急拡大した。四半期でもコア小売売上高は、1 月に 10-12 月期比年率+9.0%と 10-12 月期の前期比年率+2.9% (速報の同+3.3%から下方修正) から加速している。ただし、3 ヶ月移動平均・3 ヶ月前対比年率で、1 月に+2.6% (12 月改定後+2.9%：速報+3.3%) と減速、小売売上高は拡大モメンタムを弱めており、鈍化傾向を辿っていると判断される。

前月比で主要 13 業態のうち 12 業態 (12 月 3 業態) が拡大した一方、縮小はゼロとなった (12 月 9 業態が縮小)。前月からの変化をみると、ガソリンスタンドが前月から変わらずとなったほか、建設資材が鈍化した。また、スポーツ用品・本・趣味用品が同率の伸びとなった。一方、自動車・同部品、家具、家電、食品・飲料、薬局、衣料品、百貨店など一般小売、無店舗小売が増加に転じたうえ、その他小売、飲食店が加速した。

1 月小売売上高 (前月比+2.96%、12 月同▲1.09%) の主要 13 業態の前月比寄与度をみると、押し下げ寄与の業態はゼロだったが、ガソリンスタンド (0.00%、12 月▲0.42%)、スポーツ用品・本・趣味用品 (0.00%、同 0.00%) はゼロ寄与となった。一方、押し上げ寄与の業態は、大きい順に自動車・同部品 (+1.11%、12 月▲0.34%)、飲食店 (+0.99%、同▲0.01%)、百貨店を含む一般小売 (+0.32%、同▲0.09%)、無店舗小売 (+0.21%、同▲0.16%)、衣料品 (+0.10%、同▲0.02%)、薬局 (+0.09%、同▲0.09%)、家具 (+0.08%、同▲0.03%)、その他小売り (+0.06%、同+0.03%)、家電 (+0.04%、同▲0.01%)、建設資材 (+0.02%、同+0.07%)、食品・飲料 (+0.01%、同▲0.01%) と続いた。

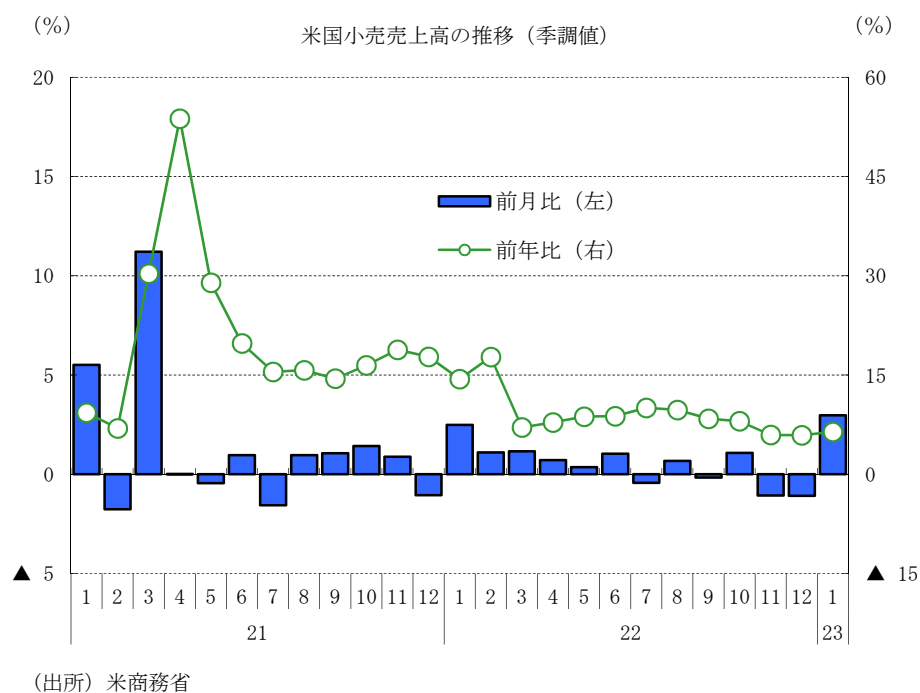
小売・飲食サービス売上高（Retail and Food Services Sales）

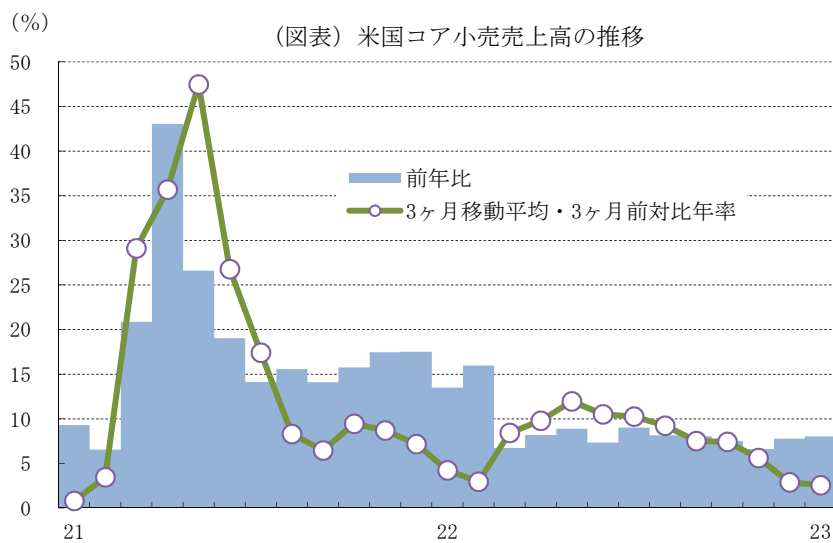
			耐久財関連（*1）					非耐久財関連（*2）		
		除く車		自動車	家具	家電		衣料品	ガソリン	
22/01	+2.5	(+14.4)	+2.1	+3.1	+4.0	+1.1	▲2.3	+3.3	▲0.6	▲0.8
22/02	+1.1	(+17.7)	+0.7	+2.1	+2.7	+2.5	+1.6	▲0.3	+1.3	+3.6
22/03	+1.2	(+7.1)	+2.0	▲1.3	▲2.2	▲0.0	+2.1	+2.1	+2.7	+10.7
22/04	+0.7	(+7.8)	+0.5	+1.2	+1.8	+1.5	+1.6	+0.1	+0.0	▲1.3
22/05	+0.4	(+8.7)	+1.3	▲2.4	▲3.4	▲1.1	▲2.6	+1.6	▲1.4	+5.0
22/06	+1.0	(+8.8)	+1.1	+0.2	+0.6	▲1.2	▲0.5	+1.5	+0.7	+2.7
22/07	▲0.4	(+10.0)	▲0.1	▲1.1	▲2.0	+0.1	▲0.3	▲0.0	▲0.4	▲2.2
22/08	+0.7	(+9.7)	+0.2	+2.3	+2.9	+0.6	▲2.0	▲0.4	+1.0	▲5.0
22/09	▲0.2	(+8.4)	▲0.1	▲0.7	▲0.5	▲2.1	▲1.4	▲0.2	+1.0	▲4.0
22/10	+1.1	(+8.0)	+1.0	+1.4	+1.5	+2.0	▲1.2	+0.9	▲0.4	+3.3
22/11	▲1.1	(+5.9)	▲0.8	▲2.5	▲2.2	▲1.1	▲5.9	▲0.6	▲0.2	▲1.4
22/12	▲1.1	(+5.9)	▲0.9	▲1.1	▲1.8	▲1.6	▲1.1	▲1.3	▲0.6	▲4.8
23/01	+3.0	(+6.4)	+2.3	+4.4	+5.9	+4.4	+3.5	+1.4	+2.5	+0.0

（注）数字は季調済前月比。但し、（ ）内は前年同月比（未季調）。

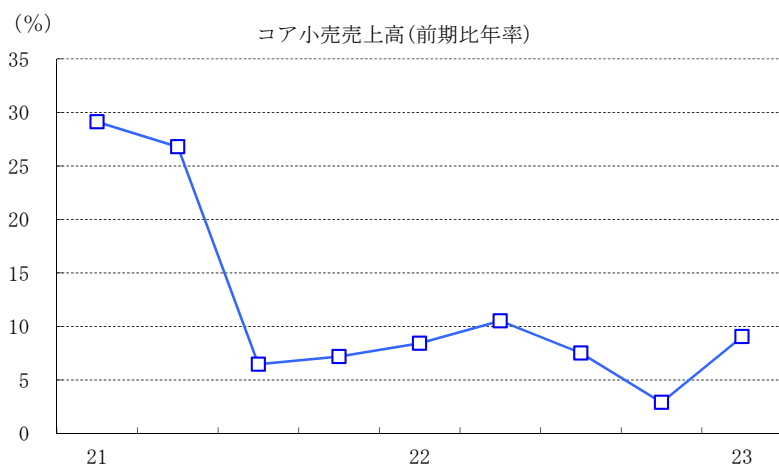
*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。





(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・ガソリン・自動車を除いた小売売上高

(四半期)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

